



これで伝統的な知育玩具!

積み木で広がる遊び!

お子さまに知育玩具を贈りたいのであれば、ぜひ積み木をお勧めします。想像力豊かに遊ぶ乳幼児期には、積み木が家にも車にも何にでも変身します。

積み上げ方や並べ方を自分で変えて遊ぶ中で、奥行きなどの空間把握能力が身に付き、算数・数学教育にも繋がっていきます。



積むも崩すも積み木の醍醐味!!

積み木で遊ぶときは、まず保護者が楽しく遊ぶ姿を見せてあげましょう。1～2個積み上げてみせ「すごいでしょ」と声をかけます。子どもが真似をして、1個でも積んだら拍手! 最初の内は積んだ積み木をすぐに崩すことも積み木の遊び方のひとつです。崩すこと・崩れる様子を研究→実験しているのだと思って見守ってくださいね。円柱は転がすなど意外な遊び方も披露しておきましょう。



手触りの良い木製の積み木を!

積み木を選ぶ際は、少し重いくらいがちょうど良く、形の中に三角や円柱が入っていて、箱にしまえるタイプが良いでしょう。プラスチックの積み木は軽すぎて「乗せた感覚・置いた感覚」をそこまで感じる事ができません。積んだ時の音や手触りなどを考えると、木製の積み木がお勧めです!

